

絵本作家ヤネッツ・レヴィ氏がSOMOSへやって来た！

絵本の読み聞かせワークショップを開催

2015年4月14日(火)、イスラエルから来日中の絵本作家、ヤネッツ・レヴィ (Yannets Levi) さんがSOMOSの子どもたちへ絵本の読み聞かせをしてくれました。

ヤネッツさんの代表作「レオおじさんの冒険」シリーズは、イスラエルで約50万部も売れたという大人気作。

シリーズ一作目は、子どもの本に対して最も権威ある賞、“Library Award”を2010年に受賞しました。日本でも昨年「ぼくのレオおじさん ルーマニア・アルノカ平原のぼうけん」が出版されたほか、チェコやインド、韓国などでも翻訳出版されています。



ヤネッツさんを囲んで記念撮影

さて、奥様と4人の子どもたちと一緒にSOMOSへやって来たヤネッツさん。とっても背が高く、靴も見たことないほど大きくて、子どもたちは、ちょっと気おくれした様子。それでも、長い腕を使っのジェスチャーや抑揚のある話し方に、子どもたちは大笑い。

難しい英語もあったし、長い時間座っているのが大変な小さな子どももいましたが、海外の方と過ごす時間やその雰囲気共有することが大切です。最後は、ヤネッツさんを囲んで、みんなで記念撮影。なお、遅れての到着となり、ご紹介できませんでしたが、今回この企画の実施については、イスラエル大使館の文化・科学技術担当のニール・ターク氏にご尽力いただきました。



表現力豊かに読み聞かせ

年少の子も真剣に聞いている様子

日本盤出版本
“ぼくのレオおじさん”



人気者の“レオおじさん”
(原作の挿絵)

